



11月12日、いこいの家では、障害者工賃向上支援事業のプロジェクト会議が行われました。工賃向上支援事業は、障害者の工賃水準を引き上げ、

ほかの社会保障給付と合算し地域での自立した生活を実現するとともに、一般雇用などの移行を推進することを目指している。いこいの家は、ほかの社会保険料を支払うことで、地域での自立した生活を実現する。また、一般雇用などの移行を推進することを目指している。いこいの家は、県から事業を委託された財団法人沖縄県セルプセントーによる業務改善の進め方を受けています。この日は「ホウ・レン・ソウ」による業務改善の進め方について話しました。大嶺先生から指揮を受けた、中小企業診断士の大嶺真先生から指導を受けました。大嶺先生からは「ベースは良好な人間関係を築くこと」ということや、「商品をつくるときには「商品をつくったばかり、いかに付加価値をつけるか」などと考りました。アドバイスをうなづけていました。

ほかの社会保険料を支払うことで、地域での自立した生活を実現するとともに、一般雇用などの移行を推進することを目指している。いこいの家は、県から事業を委託された財団法人沖縄県セルプセントーによる業務改善の進め方を受けています。この日は「ホウ・レン・ソウ」による業務改善の進め方について話しました。大嶺先生から指揮を受けた、中小企業診断士の大嶺真先生から指導を受けました。大嶺先生からは「ベースは良好な人間関係を築くこと」ということや、「商品をつくるときには「商品をつくったばかり、いかに付加価値をつけるか」などと考りました。アドバイスをうなづけていました。



障害者工賃向上支援事業

ホウレンソウとは
「ホウレンソウ」とは、報告・連絡・相談といった、業務を円滑に進行するために必要な一連の動作である。

目的

- 仕事の問題点・結果などを知らせることで、指示されること(した)。
- 仕事の進行状況を伝える(把握する)ことができる。
- 作業の方向性の確認、効率的に作業を進める(する)ことができる。
- 指導や指揮を得る(する)事ができる。
- 傷病整理の方法を学ぶ事により、自己中心的な考え方の方角性をただして、チームワークを向上することができる。

NPO法人結いの会 TEL:0980-84-1636
代表 大瀬守哲:090-8293-9462
<http://ikoi.xii.jp> yuinokai@mco.ne.jp